



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場会社名 株式会社 ヤマダコーポレーション 上場取引所 東
コード番号 6392 URL <https://www.yamadacorp.co.jp/>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 山田 昌太郎
問合せ先責任者 （役職名） 取締役 （氏名） 池原 賢二 TEL 03-3777-5101
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	4,317	16.0	647	△0.2	677	3.7	481	1.9
2026年3月期第1四半期	3,721	0.6	649	25.8	653	14.0	472	14.9

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 606百万円（44.6％） 2026年3月期第1四半期 419百万円（△39.0％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	201.14	—
2026年3月期第1四半期	197.34	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	24,149	18,727	76.3
2026年3月期	21,141	18,408	85.7

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 18,434百万円 2026年3月期 18,114百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	100.00	—	120.00	220.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		100.00	—	120.00	220.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	7,800	1.5	1,100	△9.6	1,150	△9.2	800	△11.0	334.21
通期	16,100	△0.8	2,300	△13.8	2,400	△11.2	1,700	△1.9	710.20

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2027年3月期1Q	2,400,000株	2026年3月期	2,400,000株
2027年3月期1Q	6,428株	2026年3月期	6,365株
2027年3月期1Q	2,393,593株	2026年3月期1Q	2,393,736株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	11
(四半期連結損益計算書に関する注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済の動向は、米国においては、イランとの間の衝突が引き続き懸念材料になっており、A I 関連株による株式市場の持ち直しがみられたものの、政治・経済動向の不確実性は高まっている状況にあります。

欧州においては、緩やかな成長基調が維持されたものの、中東情勢の緊迫化の悪影響を受け、輸送業、観光関連産業を中心に景況感が大幅に悪化しており、経済成長率の下振れ圧力が強まっています。

中国においては、中東情勢の緊迫化による原油価格上昇という外部要因に加え、国内の不動産不況があるものの、半導体やE V等が好調であり、強い外需が弱い内需を支えています。

一方、日本経済においては、為替レートは、およそ40年ぶりの円安・ドル高水準となり、対ユーロでも円安・ユーロ高が進行しましたが、A I ・半導体関連銘柄が株式相場を大きく押し上げました。物価高の影響で個人消費は一部に弱い動きもみられるものの、景気は緩やかに回復しております。

こうした中、当社グループにおいては、オートモティブ部門の売上は、国内を中心に全般的に好調な推移となり、インダストリアル部門では、当社の主力製品でありますダイアフラムポンプの売上が海外を中心に好調な推移となりました。また、為替が円安に振れた影響もあり、連結売上高は前年同期比で増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は4,317百万円（前年同期比595百万円、16.0%増）となりました。売上高を部門別にみますと、オートモティブ部門は918百万円（前年同期比101百万円、12.4%増）、インダストリアル部門は2,893百万円（前年同期比415百万円、16.8%増）となり、上記部門に属さないサービス部品や修理売上などのその他の部門の売上高は505百万円（前年同期比79百万円、18.7%増）となりました。

利益面では、売上総利益は1,863百万円（前年同期比112百万円、6.4%増）となり、営業利益は647百万円（前年同期比△1百万円、0.2%減）、経常利益は677百万円（前年同期比24百万円、3.7%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は481百万円（前年同期比9百万円、1.9%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における外部顧客に対する売上高は1,663百万円（前年同期比157百万円、10.5%増）、営業利益は365百万円（前年同期比293百万円、405.6%増）となりました。米国における外部顧客に対する売上高は1,741百万円（前年同期比203百万円、13.2%増）、営業利益は278百万円（前年同期比△0百万円、0.1%減）となりました。オランダにおける外部顧客に対する売上高は454百万円（前年同期比60百万円、15.2%増）、営業利益は47百万円（前年同期比△17百万円、27.3%減）となりました。中国における外部顧客に対する売上高は358百万円（前年同期比155百万円、76.2%増）、営業利益は53百万円（前年同期比34百万円、173.6%増）となりました。タイにおける外部顧客に対する売上高は99百万円（前年同期比20百万円、25.3%増）、営業利益は27百万円（前年同期比11百万円、66.7%増）となりました。

また、当第1四半期連結累計期間の連結売上高に占める海外売上高は2,808百万円（前年同期比448百万円、19.0%増）で、その割合は65.0%（前年同期63.4%、1.6ポイント増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

① 資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は24,149百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,008百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金の増加(653百万円)、建設仮勘定の増加(2,309百万円)等によるものであります。

負債合計は5,421百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,689百万円の増加となりました。これは主に1年内返済予定を含めた長期借入金の増加(2,733百万円)等によるものであります。

純資産合計は18,727百万円となり、前連結会計年度末に比べ319百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加(194百万円)、為替換算調整勘定の増加(89百万円)等によるものであります。

この結果、自己資本比率は76.3%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は5,337百万円となり、前連結会計年度末に比べ653百万円の増加となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは807百万円の純収入(前年同期は955百万円の純収入)となりました。これは主に法人税等の支払額283百万円等の支出要因があったものの、税金等調整前四半期純利益678百万円、減価償却費160百万円、売上債権の減少額144百万円、仕入債務の増加額69百万円等の収入要因があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは2,649百万円の純支出(前年同期は609百万円の純支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による2,645百万円等の支出要因があったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは2,452百万円の純収入(前年同期は344百万円の純支出)となりました。これは主に配当金の支払による274百万円等の支出要因があったものの、長期借入金の借入による2,760百万円等の収入要因があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2026年5月12日の「2026年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,683,978	5,337,238
受取手形、売掛金及び契約資産	1,952,655	1,898,551
電子記録債権	321,174	246,502
商品及び製品	3,380,928	3,383,684
仕掛品	583,731	632,228
原材料及び貯蔵品	947,939	993,157
その他	423,244	309,465
貸倒引当金	△9,943	△10,060
流動資産合計	12,283,709	12,790,767
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,521,731	4,467,758
土地	1,173,931	1,444,833
建設仮勘定	1,230,432	3,540,428
その他（純額）	797,315	765,464
有形固定資産合計	7,723,411	10,218,485
無形固定資産	448,087	432,177
投資その他の資産	※1 685,863	※1 708,196
固定資産合計	8,857,362	11,358,858
資産合計	21,141,072	24,149,625
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	418,020	511,163
電子記録債務	91,337	85,621
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	96,804	224,835
未払法人税等	282,789	111,754
返金負債	10,817	10,784
製品保証引当金	9,397	9,778
賞与引当金	204,555	68,455
未払費用	310,590	456,335
その他	273,525	318,411
流動負債合計	1,707,838	1,807,140
固定負債		
長期借入金	587,486	3,193,383
繰延税金負債	169,287	171,661
退職給付に係る負債	125,095	113,841
役員退職慰労引当金	55,899	55,899
資産除去債務	1,100	1,100
長期未払金	30,020	30,020
その他	55,668	48,830
固定負債合計	1,024,555	3,614,736
負債合計	2,732,393	5,421,877

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	58,187	58,187
利益剰余金	16,025,611	16,219,818
自己株式	△9,370	△9,816
株主資本合計	16,674,428	16,868,188
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	199,338	237,069
為替換算調整勘定	1,240,452	1,329,493
その他の包括利益累計額合計	1,439,790	1,566,563
非支配株主持分	294,459	292,996
純資産合計	18,408,678	18,727,748
負債純資産合計	21,141,072	24,149,625

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	3,721,684	4,317,641
売上原価	1,970,571	2,454,023
売上総利益	1,751,112	1,863,618
販売費及び一般管理費	※1 1,102,086	※1 1,216,175
営業利益	649,025	647,443
営業外収益		
受取利息	8,380	23,941
受取配当金	7,968	8,970
負ののれん償却額	1,222	—
為替差益	—	13,228
不動産賃貸料	8,094	8,188
その他	1,254	2,676
営業外収益合計	26,920	57,005
営業外費用		
支払利息	417	25,640
為替差損	20,685	—
減価償却費	858	858
その他	509	146
営業外費用合計	22,470	26,646
経常利益	653,475	677,802
特別利益		
固定資産売却益	4,199	368
特別利益合計	4,199	368
特別損失		
固定資産処分損	21	16
投資有価証券売却損	—	104
特別損失合計	21	120
税金等調整前四半期純利益	657,653	678,050
法人税、住民税及び事業税	97,141	179,329
法人税等調整額	87,216	18,741
法人税等合計	184,357	198,070
四半期純利益	473,295	479,979
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	912	△1,463
親会社株主に帰属する四半期純利益	472,382	481,443

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	473,295	479,979
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,414	37,731
為替換算調整勘定	△55,198	89,041
その他の包括利益合計	△53,784	126,773
四半期包括利益	419,510	606,752
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	418,598	608,216
非支配株主に係る四半期包括利益	912	△1,463

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	657,653	678,050
減価償却費	165,057	160,456
負ののれん償却額	△1,222	—
固定資産売却損益(△は益)	△16,249	△351
受取利息及び受取配当金	△16,349	△32,911
支払利息	417	25,640
売上債権の増減額(△は増加)	196,638	144,030
棚卸資産の増減額(△は増加)	△204,653	△53,772
仕入債務の増減額(△は減少)	71,044	69,291
その他	135,982	68,122
小計	988,318	1,058,557
利息及び配当金の受取額	16,349	32,911
利息の支払額	△378	△1,051
法人税等の支払額	△48,939	△283,993
法人税等の還付額	—	750
営業活動によるキャッシュ・フロー	955,349	807,174
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△642,657	△2,645,434
有形固定資産の売却による収入	17,381	418
無形固定資産の取得による支出	△2,500	△12,765
投資有価証券の売却による収入	—	26
投資不動産の賃貸による収入	8,094	8,188
その他	10,156	210
投資活動によるキャッシュ・フロー	△609,525	△2,649,357
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	2,760,630
長期借入金の返済による支出	△66,544	△26,701
配当金の支払額	△269,574	△274,115
非支配株主への配当金の支払額	△2,018	—
その他	△6,056	△7,222
財務活動によるキャッシュ・フロー	△344,193	2,452,591
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17,847	42,851
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△16,217	653,259
現金及び現金同等物の期首残高	4,096,635	4,683,978
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,080,418	5,337,238

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	日本	米国	オランダ	中国	タイ	
売上高						
オートモティブ	798,967	—	9,335	1,356	7,622	817,282
インダストリアル	319,482	1,538,531	385,086	182,118	53,329	2,478,548
その他	387,539	—	—	20,021	18,292	425,853
顧客との契約から生じる収益	1,505,989	1,538,531	394,421	203,497	79,244	3,721,684
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,505,989	1,538,531	394,421	203,497	79,244	3,721,684
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,010,670	32,581	12,089	—	—	1,055,340
計	2,516,659	1,571,113	406,510	203,497	79,244	4,777,025
営業費用	2,444,319	1,292,713	341,368	183,832	62,615	4,324,849
セグメント利益	72,340	278,399	65,142	19,664	16,628	452,175

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
 主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	452,175
セグメント間取引消去	10,460
棚卸資産の調整額	186,389
四半期連結損益計算書の営業利益	649,025

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	日本	米国	オランダ	中国	タイ	
売上高						
オートモティブ	891,480	—	10,066	9,967	6,815	918,329
インダストリアル	321,202	1,741,533	444,359	294,654	91,979	2,893,728
その他	451,088	—	—	54,024	470	505,583
顧客との契約から生じる収益	1,663,770	1,741,533	454,426	358,646	99,265	4,317,641
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,663,770	1,741,533	454,426	358,646	99,265	4,317,641
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,294,282	58,917	18,977	744	—	1,372,921
計	2,958,052	1,800,450	473,403	359,391	99,265	5,690,563
営業費用	2,592,282	1,522,292	426,047	305,593	71,545	4,917,761
セグメント利益	365,770	278,157	47,356	53,798	27,719	772,802

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	772,802
セグメント間取引消去	15,293
棚卸資産の調整額	△140,652
四半期連結損益計算書の営業利益	647,443

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※1 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
投資その他の資産	3,000千円	3,000千円

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
荷造・運賃	35,642千円	35,253千円
広告宣伝費	25,370	20,406
役員・従業員給与手当	479,222	520,780
賞与手当	30,590	39,299
法定福利費及び福利厚生費	115,789	125,622
賞与引当金繰入額	27,149	27,540
退職給付費用	15,067	16,064
減価償却費	54,690	60,427
支払賃借料	25,440	26,573